



福祉委員交流研修会に参加

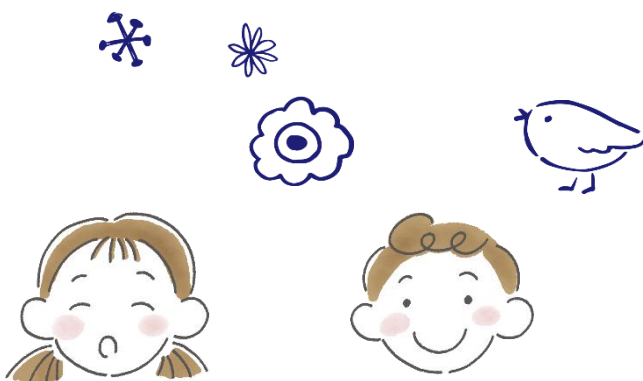
11月14日、千代田西地区の民生委員・児童委員10人と社協職員3人が、阪南市地域交流館で開催された、楠小学校区福祉委員会と阪南市桃の木台校区福祉委員会との交流研修会に参加しました。

今回の交流研修会で特に注目されたのは、阪南市の子ども福祉委員というしくみです。きっかけは、ある校区福祉委員の「このまちは共働きが多く、日中まちにいるのは高齢者と小中学生だけ。ぜひ子どもにも担い手になってほしい」という発言だったそうです。そこで、市教委の協力のもと、飯の峯中学校の全校集会で子ども福祉委員について呼びかけたところ、12人の生徒が申し込み、平成29年5月には子ども福祉委員が創設され、清掃活動・多世代交流カフェの企画運営・学習支援など活動は多岐にわたるそうです。

子ども福祉委員をサポートするうえで特に大切にしていることは、子どもに大人の考えや活動を押しつけず、子どもたちの主体性を尊重することだそうです。子ども福祉委員の活動は他の地域への波及効果もあり、子どもたちの自主的な地域貢献が評価され、パナソニック財団から全国大賞を受賞されました。



晴天に恵まれた交流研修会



子ども
福祉委員



手作り&新作登場

河内長野市民生委員児童委員協議会は 12 月 14 日、イズミヤゆいテラスで子育てサロン「みんなであそぼう！わいわいひろば」を開催し、民生委員・児童委員と主任児童委員 42 人が参加しました。市民児協主催の子育てサロンとしては 6 回目、「みんなであそぼう！わいわいひろば」としては 2 回目の開催です。

このイベントは、8 月の PR 映画会と同様、多くの市民に民生委員・児童委員と委員活動を知ってもらうと同時に、来場者同士が交流を深めることを目的としています。昨年 12 月に引き続いて小学生以下まで対象を広げた結果、来場者数は 147 人、うち小学生以下の子どもは 77 人でした。

実行委員会は会議を重ねて、来場者が楽しめるように綿密に計画を立てました。児童部会は、幹事が中心となって来場者に配るタオルペアーを手作りし、主任児童部会は 12 月にふさわしいパネルシアターの新作を 2 本上演しました。当日はプロのパフォーマーによるジャグリングほか、マジックショーやゲームコーナー、バルーンアート、お絵描きや折り紙などの出店がありました。

終了後、民児協の吉田妙子会長は「天候が悪い中、来ていただいた方々の笑顔を見て、こちらまでうれしくなりました」と感想を述べていました。また、村上由紀子児童部会長は「楽しかったと同時に、長い時間をかけたイベントが無事に終わってほっとしています。部会みなさんに感謝しています」と笑顔で話していました。次回の子育てサロンは 2 月 11 日（火・祝）の午前 10 時からゆいテラスで開催です。



ワーリングを楽しむ親子



子育てサロンの様子

▲するのに■は、いらぬい

河内長野市社会福祉協議会は12月1日、イズミヤゆいテラス大多目的スペースでふくしと教育の実践研究所 SOLA主宰の新崎国広氏を講師に迎えて、「人生を楽しむ地域活動のススメ」を開催し、民生委員・児童委員2人を含む地域活動ボランティアなど18人が参加しました。今回の研修は、誰もが住み慣れた場所で安心して暮らし続けることができる地域づくりについて、講演とグループワークを通して考えることを目的に開催されました。

市役所政策企画課主幹横山司氏が今回の研修の主旨説明を行った後、新崎氏から深刻化する地域福祉課題と社会的孤立の関係性や今後の地域福祉の考え方、地域住民の役割の講義がありました。続いて、社会福祉協議会課長土橋崇之氏の進行で、参加者たちは3グループに分かれて「まだ地域活動に参画していない人を呼び込むには」と「活動に参加しやすい頻度、日時等」の2つのテーマについて意見を出し合いました。最後に、各グループの発表を受けて新崎氏は「まず、地域活動はおもしろそう、楽しそうからスタートしてください。参加してみて大切さが分かり、次に企画や計画の楽しさを知って自己実現・自己成長へとつながっていきます」とまとめました。

参加者の1人は「とにかく自分が楽しみたいと思ってイベントを企画しています。イベント実施後に参加者の1人がイベントに参画したいと申し出てくれたんです。うれしかったです」と話していました。



手話を交ぜながら講演する新崎氏

5年生の体験学習 稲藁から縄リース作り

12

月 10日、天見小学校 5年生 10人と「藁打ち・縄リース作り」の授業に参加しました。

講師は地域の皆さん、学校運営委員、民生委員・児童委員も助手を務めてマンツーマンでの学習です。

スタッフ紹介の後、まず藁をしなやかにするための「藁打ち」をします。ひと握りの束を回転させながら万遍なく木づちで叩きます。後はきれいに渋を取って整えます。児童たちは既に稲刈り体験を終えており、藁の扱いは手慣れたものです。

次はその藁 10本の株端を縛り、株の部分を足で固定して「縄ない」です。両手のひらで5本ずつ分けて挟み、揉み手で2組同時に同じ方向にねじります、手のひらを戻す時には左右の手のひらに一組ずつ親指ではさみ、戻しながら2組にねじりを加えて縄の形を整え、この作業を繰り返します。最初は助手の皆さんと悪戦苦闘していた児童たちも、ひとねじり成功する毎に手さばきも良くなってきます。最後に縄の株と穂先を丸く重ね合わせて縛り、飾り付けをしてリースの完成です。繰り返し縄をなう練習をしている児童もいました。目的によっては縄のねじる方向に左右のきまりがあることも教わりました。

今年は5月の小学校行事「てくてくテーリング」で流谷八幡神社も訪れる予定です。神社の手前の川に架かる豊作を願う大しめ縄に、5年生が打った藁が使用されます。



これから縄をないます

ホームパーティーで、リースを妹とママにプレゼントするよ♪



参加した児童の声

1月から2月の予定



令和7年1月7日	火	17:30~19:00	新年互例会	ホテル プリムローズ大阪 鳳凰東の間
令和7年1月8日	水	10:00~12:00	心配ごと相談	社会福祉協議会会相談室C
令和7年1月8日	水	13:00~	会長副会長会議	社会福祉協議会会議室
令和7年1月15日	水	13:00~	役員会議	イズミヤゆいテラス 大多目的スペース
令和7年1月22日	水	10:00~12:00	心配ごと相談(みじかサロン) 加賀田	加賀田公民館
令和7年1月28日	火	10:30~/13:00~	ICT講座(座談会型式)	社会福祉協議会会議室
令和7年2月11日	火	9:30~	子育てサロンみじか	イズミヤゆいテラス
令和7年2月13日	木	13:00~14:00	小地域ネットワークリーダー研修会	クレオ大阪中央
令和7年2月12日	水	10:00~12:00	心配ごと相談	社会福祉協議会会議室
令和7年2月17日	月	14:00~	子育て支援者交流会	未定
令和7年2月26日	水	10:00~12:00	心配ごと相談(みじかサロン) 三日市	三日市公民館
令和7年2月27日	木	13:30~15:30	第2回全体研修会	市民交流センターキックス イベントホール